

五百年も続いた白人国家の「世界支配と人種差別」は大東亜戦争で終わった

最近になってネットで情報を集めるようになり、どうも自分が教わった「太平洋戦争は侵略戦争だった」というこれまでの認識に疑問を持つようになった。そんな貴方に「是非見て欲しい」と思い、このフラッシュを紹介します。私自身も恐らく30回以上は見ています。

元航空幕僚長の田母神俊雄閣下が「日本は良い国だった」と言ってクビになって以来、殺人的なスケジュールで「日本は侵略国家であったのか？」をテーマに全国で講演、執筆、TV出演を重ねています。その凄い反響は一向に衰えることを知りません。

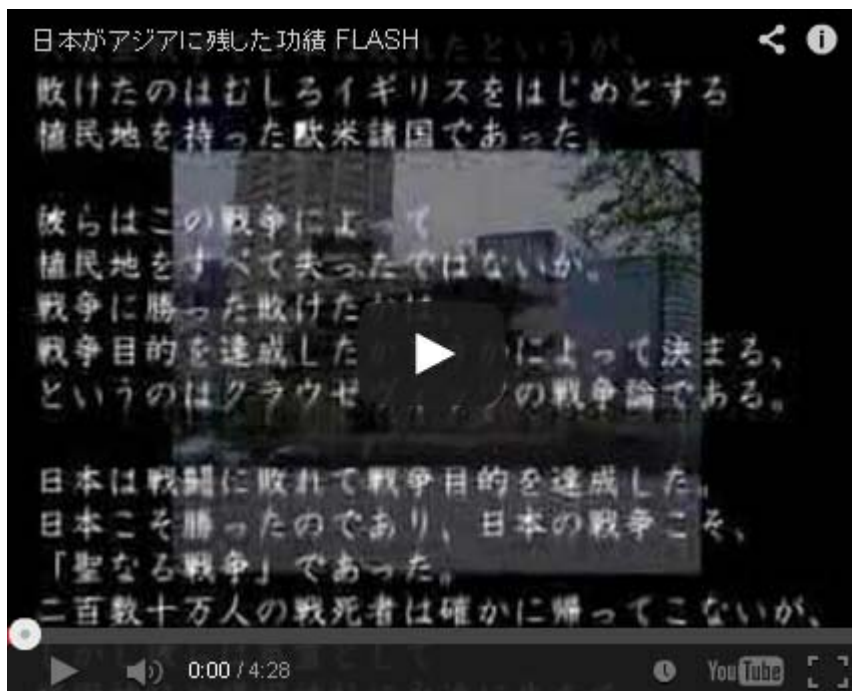
日頃、訪問して頂いている皆さんには「こんな当たり前のことを、何を今更」と思われるでしょうが、ひょっとしたら新しく来られて「知らなかった」という方のために、あえてこのエントリーを立てました。田母神閣下は嘘は言っていません。日本は良い国だったのです。

悪いのは500年近くも世界を侵略しつづけ、植民地から収奪・殺戮の限りをつくした白人キリスト教国家だったのです。「世界は腹黒い」。日本は唯一、有色人種の国として正面からこれらの国々と堂々と戦った「勇気ある立派な国」だったのです。

「日本は悪いことをした」などというのは戦後GHQが行った洗脳工作の残骸です。その残骸に左翼やマスコミは今でも必死にしがみついています。ネットの普及でその嘘が徐々にばれてきました。日本人はもっと自信と誇りを持ちましょう。

このフラッシュに出てくる海外の政治家、識者の言葉には、[やらせ](#)や捏造、印象操作などNHKが好むやり方は一切ありません。全て出所の明らかな歴史的事実です。

/// //



●日本がアジアに残した功績

1945年8月大東亜戦争は終わりを迎えた
祖先の目指したもの
彼らの功績を日本人は知ってるだろうか

・タイ国元首相 ククリックド・プラモード氏

日本のおかげでアジアの諸国はすべて独立した。
日本というお母さんは難産して母体をそこなったが、生まれた子供はすくすくと育っている。

今日、東南アジアの諸国民が米英と対等に話ができるのは、いったい誰のおかげであるのか。
それは身を殺して仁をなした日本というお母さんがあったためである。
十二月八日は、我々にこの重大な思想を示してくれたお母さんが一身を賭して重大決意をされた日である。
我々はこの日を忘れてはならない。(十二月八日、現地の新聞「サイアム・ラット紙」)

・インド元大統領 ラグ・クリシュナン氏

インドは当時、イギリスの不沈戦艦を沈めるなどということは想像もできなかった。
それを我々と同じ東洋人である日本が見事に撃沈もした。
驚きもしたが、この快挙によって東洋人でもやれるという気持ちが高まった。(昭和44年「日本経済新聞」)

・インドネシア元情報宣伝相 ブントモ氏

我々アジア・アフリカの有色民族は、ヨーロッパ人に対して何度となく独立戦争を試みたが、全部失敗した。
インドネシアの場合は、三百五十年間も失敗が続いた。それなのに、日本軍が米・英・蘭・仏を我々の面前で徹底的に打ちのめしてくれた。

我々は白人の弱体と醜態ぶりをみて、アジア人全部が自信をもち、独立は近いと知った。
一度持った自信は決して崩壊しない。日本が敗北したとき、「これからの独立は自力で遂行しなければならない。独力でやれば五十年はかかる」と思っていたが、独立は意外にも早く勝ち取ることができた。

・インド極東国際軍事裁判判事 ラダ・ビノード・パール氏

要するに彼ら(欧米諸国)は日本が侵略戦争を行ったということを歴史にとどめることによって、自らのアジア侵略の正当性を誇示すると同時に、日本の17年間(昭和3～20年、東京裁判の審理期間)の一切を罪悪と刻印する事が目的であったに違いない。

私は1928年から1945年までの17年間の歴史を2年7ヶ月かかって調べた。この中にはおそらく日本人の知らなかった問題もある。それを私は判決文の中に綴った。

その私の歴史を読めば、欧米こそ憎むべきアジア侵略の張本人であるということがわかるはずだ。それなのに、あなた方は自分らの子弟に、「日本は犯罪を犯したのだ」「日本は侵略の暴挙を敢えてしたのだ」を教えている。
満州事変から大東亜戦争にいたる真実の歴史を、どうか私の判決文を通して十分研究していただきたい。

日本の子弟がゆがめられた罪悪感を背負って、卑屈、頹廢に流されていくのを私は平然として見過ごすわけにはゆかない。
あやまれた彼らの宣伝の欺瞞を払拭せよ。あやまれた歴史は書き換えなければならない。(昭和27年11月5日、広島高等裁判所での講演)

・韓国 韓日文化研究所 朴 鉄柱氏

大東亜戦争で日本は敗れたというが、敗けたのはむしろイギリスをはじめとする植民地を持った欧米諸国であった。彼らはこの戦争によって植民地をすべて失ったではないか。

戦争に勝った敗れたかは、戦争目的を達成したかどうかによって決まる、というのはクラウゼヴィッツの戦争論である。
日本は戦争に敗れて戦争目的を達成した。日本こそ勝ったのであり、日本の戦争こそ、「聖なる戦争」であった。

二百数十万人の戦死者は確かに帰ってこないが、しかし彼らは英霊として靖国神社や護国神社に永遠に生きて、国民尊崇対象となるのである。
(昭和42年10月)

・イギリス歴史学者 H・G・ウェルズ氏

この大戦は植民地主義に終止符を打ち、白人と有色人種との平等をもたらし、世界連邦の礎石をおいた。

・米国ハワイ日本経済事務局長 政治学博士 ジョージ・S・カナヘレ氏

日本占領軍がインドネシア民族主義のために行った種々の仕事の中で、最も重要なものの一つは、正規軍及び准軍事組織を創設して、それに訓練を与えた事である。(中略)

インドネシア人が軍事訓練を受けたことの意義は極めて重要なものであった。

これが後のインドネシア革命軍の大部分の将校と何千の兵士となり、復帰してきたオランダ勢力と独立戦争を戦う際の基盤となった。

日本によって与えられたこのような機会がなかったならば、戦後のインドネシア民族革命の経過は違ったものになっていたであろう。

・ビルマ元首相 パ・モウ氏

約50年前ビルマは3回にわたる対英戦争の結果その独立を失えり、英国側はアジアに対する掠奪の野望を以て此等の戦争を遂行せり。

愛国者は挺身の精神をもって鎮圧、入獄、流謫、拷問及びしばしば死そのものを甘受して突進して来れり、これらの英雄はビルマの生存のため苦難を受け遂には斃れたり。

ビルマ人はアジアを結合せしめアジアを救う指導者を待望しつつありしが遂にこれを大日本帝国に発見せり。

ビルマ人はこのビルマに対する最大の貢献に対する日本への感謝を永久に記録せんことを希望するものなり。(独立宣言より)

・インドネシア共和国元首相 モハマッド・ナチール氏

大東亜戦争というもの、本来なら私たちインドネシア人が、独立のために戦うべき戦争だったと思います。

もしあの時私たちに軍事力があつたなら、私たちが植民地主義者と戦つたでしょう。

大東亜戦争はそういう戦いだったんです。

・イギリス 歴史学者 アーノルド・J・トインビー氏

英国最新最良の戦艦2隻が日本空軍によって撃沈されたことは、特別にセンセーションを巻き起こす出来事であった。それはまた永続的な重要性を持つ出来事でもあった。

なぜなら1840年のアヘン戦争以来、東アジアにおける英国の力は、この地域における西洋全体の支配を象徴していたからである。

1941年、日本はすべての非西洋国民に対し、西洋は無敵ではないことを決定的に示した。

この啓示がアジア人の志気に及ぼした恒久的な影響は、1967年のベトナムに明らかである。(昭和43年3月22日「毎日新聞」)

多くのアジア人に

勇気とプライドを与えた祖先たちを

私は誇りに思う

製作:洗面器(誰だかは知りませんが本当に感謝です)

カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(29)

タグ: 大東亜戦争 日本がアジアに残した功績 フラッシュ パール博士 植民地主義 人種差別 自虐史観

コメント(29)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **hastuyama** さん

2009/05/24 06:18

> 植民地から収奪・殺戮の限りをつくした白人キリスト教国家だったのです。「世界は腹黒い」。日本は唯一、有色人種の国として正面からこれらの国々と堂々と戦った「勇気ある立派な国」だったのです。

2009/05/24 06:34

日本は自分の存続を願って戦った結果、戦争には見事に負けました。
 が、この結果、日本人が思っても居なかった事が起きました。
 それは、民族自立の精神を、特亜以外のアジアが、人間としての尊厳に目覚め植民地からの脱却に目覚める事ができた事です。
 これは、非常に尊い戦果であったと思います。
 いわば、日本人の血で買った結果が、大きな変化をもたらしたといえるものなのです。
 が、その後の所謂アカイ人達(高学歴の自称エリート)が、自尊心さえも失い、祖先を貶める行為が”贖罪の如き宗教的な行為”にまで高められているのに、太平洋戦争敗戦の悲惨さを感じます。
 それに乗じて、特亜系のダニのような輩の増殖を許してしまいました。

”とくあ”以外のアジア人に”人間としての尊厳”を気付かせ、日本人がその”尊厳”を忘れ、落とし込む事に喜びを感じる・・・非常に皮肉なモノですね。



Commented by **yuuitirou** さん

親子でも、生きているうちは反発もしましたが 自分の親が全て悪なんてありえない。いやな親父だったけど今でも尊敬しておりますし生んでくれてありがたいと感謝しています。



Commented by **dai-nippon** さん

●私達の先人は大東亜戦争を戦ったのです!●
<http://nandakorea.sakura.ne.jp/html/daitoua.html>

2009/05/24 07:30

★大東亜戦争を仕掛けたのは**アメリカ**とソ連だったのは100%明白になった!
 ★今の「**日本国憲法**」は、共産主義者によって作られた
 ●**アメリカ**が日本に対して犯した戦争犯罪(人種蔑視に基づく残虐行為)
 ●**インド**独立の為に日本兵と共に**イギリス**占領軍と戦ったチャンドラ・ボース
 ★キリスト教という邪教に警戒せよ!

その他、正しい歴史はこちらを



<http://soumoukukki.at.webry.info/theme/2e261d47a9.html>



Commented by **20a5911** さん

国土は焦土になりましたが、日本は戦争目的を果たした。
 あの戦争によって白人絶対主義にヒビが入り、帝国主義の時代は終わった。有色人種が白人と対等に口をきけるような世の中になった。
 「あの戦争、日本は世界の白人支配を終わらせるという戦争目的を果たした。実は日本は勝ったのだ」
 この認識を広めましょう！日本だけじゃなくって、世界中に。

2009/05/24 08:10

オバマだって、日本が戦争やらなきや大統領になれなかったんだぞ。感謝しろよ(笑)。



Commented by **花うさぎ** さん

To hatuyamaさん おはようございます。

2009/05/24 10:40

>これは、非常に尊い戦果であったと思います。

それは間違いありません。

>”とくあ”以外のアジア人に”人間としての尊厳”を気付かせ、日本人がその”尊厳”を忘れ、落とし込む事に喜びを感じる・・・非常に皮肉なモノですね。

なるほど。上手い表現ですね。今回のNHKジャパンデビューなどもその典型ですね。



Commented by **花うさぎ** さん

To dai-nipponさん おはようございます。

2009/05/24 10:48

情報感謝です。

>★大東亜戦争を仕掛けたのは**アメリカ**とソ連だったのは100%明白になった!

私もそう思っていますが、何とか左翼にこれを認めさせたいです。

2009/05/24 10:55

ご紹介の清水馨八郎氏の著述は私もいろいろ読み大変に勉強になりました。実は「世界は腹黒い」というブログ名にしたのも、氏の「侵略の世界史」を精読し、こういう悪行をどんどん紹介しようと思ったからでした。



Commented by **花うさぎさん**

To 20a5911さん おはようございます。

>この認識を広めましょう！日本だけじゃなくって、世界中に。

もう全くその通りですよ。で、自虐史観に染まっている人に、この本を読めとか言って聞かせても「聞く耳もたぬ」ケースが多いので、4分26秒だけこのフラッシュをみては？、と言いたいのです。

>オバマだって、日本が戦争やらなきや大統領になれなかったんだぞ。感謝しろよ(笑)。

同じようなことをオバマ優勢になったときにどなたかのブログのコメント欄に書き込みました。

パリ講和条約に日本が人種差別撤廃を提案するというのでアメリカの黒人は大歓迎した、しかしウイルソン大統領がこれを潰して大暴動が起きたこと、知っているかな～って。

しかし彼の言動を見ていると今でも知らない気配が濃厚ですね。



Commented by **花うさぎさん**

To yuuitirouさん おはようございます。

2009/05/24 10:58

>親子でも、生きているうちは反発しましたが 自分の親が全て悪なんて
>ありえない。

ありえませんよ。みな必死で時代を生きて我々を育ててくれたのですから。

>いやな親父だったけど今でも尊敬しておりますし生んでくれてありがたいと感謝しています。

それが日本人の心だと思えます。



Commented by **tettuiさん**

日本とタイのみがアジア諸国中白人国家の植民地にならずに済んだ理由の一つは、キリスト教に対して徳川幕府が鎖国政策及び現在キリシタン弾圧として知られているキリスト教排除策を断行したことが大きな意味を持つと考えています。多数のキリスト教徒が惨殺されました、そのこと事態は痛ましいことではありますが、その結果として、日本は植民地化されなかったと思うのです。このことを思うとき私は徳川幕府の英断を高く評価しています。

2009/05/24 11:19

思えば幕府であれ政府であれ日本の為政者に求められたのは、常に外的から日本を防護することであったというよりも、それこそが国が国民に対して果たすべき役割の最も大きなものではないのか。

聖徳太子の時代から日本の為政者は認識するとしないと関わらず守ってきてくれました、そのお陰で現在我々が世界に誇れる歴史を持つ日本に暮らせている。

注意しなければいけないことは、外敵は必ずしも軍事的なものに限られないことであります、最近ではそれは自由、平等、人権、平和といった耳あたりの良い言葉で偽装していますが、私達はこの言葉の裏に隠れている悪意を見抜き、断固として排除する知恵を身に付けなければ悪意を持つ者達に付込まれてしまいます。

今後とも意義あるエントリーで知恵を授けていただければと思っています。

Commented by **花うさぎさん**

To tettuiさん こんにちは。

2009/05/24 11:43



>キリスト教に対して徳川幕府が鎖国政策及び現在キリシタン弾圧として知られているキリスト教排除策を断行したことが大きな意味を持つと考えています。

これは織田信長の時代から秀吉、家康と連綿と続いていたことだと私は解釈しています。元寇の経験を持つ日本は、危機を本能的に感じとっていたのでしょう。

>自由、平等、人権、平和といった耳あたりの良い言葉で偽装していますが、私達はこの言葉の裏に隠れている悪意を見抜き、断固として排除する知恵を身に付けなければ悪意を持つ者達に付込まれてしまいます。

ご指摘の通りです。水島総氏が度々指摘しているように、今は情報戦争のまっただ中にあります。NHKの問題はその象徴です。日本から「天皇陛下・皇室」がなくなったら、日本崩壊はあつという間でしょう。

今が勝負処でしょう。



Commented by [花うさぎさん](#)
・お知らせ

2009/05/24 11:46

◆◆◆ 緊急・逆差別増長・在留書不携帯(水間政憲) ◆◆◆

在留韓国・朝鮮人だけ、在留証明書の携帯を除外する、「改正入管法」の一部を削除する問題点は、既に、さまざまな情報が配信されています。(中略)

今回は、在日韓国・朝鮮人だけ、在留証明書の不携帯を認めることを法務委員会で審議して、5月26日に採決されるようです。赤池法務委員は、反対していますが、まっく国籍法改悪のときと同じ構図です。

赤池法務委員をサポートするためにも、[自民党](#)法務委員と国籍法改悪阻止に行動してくれた国会議員ならびに、[自民党](#)3役・大島国対委員長へ要請FAXを御願いたします。

詳しくは<http://groups.yahoo.co.jp/group/kokuekiup/>



Commented by [花うさぎさん](#)
・お知らせ2

2009/05/24 11:49

「博士の独り言」さんが議員へのファックス文章のひな形を公開してくれています。取り急ぎの場合はこれを利用して貰うのも手だと思います。

<http://blog-imgs-26-origin.fc2.com/s/p/e/specialnotes/comm20090524p001.jpg>



Commented by [花うさぎさん](#)
・お知らせ3

2009/05/24 11:52

☆5・26 緊急抗議行動のお知らせ

国会議事堂～[法務省](#)(予定)

平成21年5月26日(火)にも衆院で可決が確実視される改正入管法について国会周辺および法務省前で抗議行動を敢行します！

エセ人権主義に基づいて在日朝鮮人の特権を増長させ、我が国で支那人(中国人)に次いで多い朝鮮人不法滞在者の摘発をより複雑化させるような歪(いびつ)な法改正に対して怒りを声を！

特別永住者なる在日朝鮮人と他の外国人という差別化・差別構造を許して、秩序ある国際化は有り得ない！

我が国の治安を悪化せしめる在日朝鮮人なる外国人を日本国に住む「異民族」として扱

うような愚策を許すな！

2009/05/24 12:55

日時:平成21年5月26日(火)午前11時30分 集合

場所:国会議事堂 北門

【主催】NPO外国人犯罪追放運動

【協賛】主権回復を目指す会／在日特権を許さない市民の会／その他、市民団体および有志一同



Commented by **花うさぎ** さん

・お知らせ4 WILL 7月号

WILL7月号が届きましたが、「特集 NHKの暴走」が組まれています。

NHK謀略プロパガンダの手口 水島総氏 P220頁から12頁
NHK台湾番組に真実は一つもない 黄文雄氏 P98頁から6頁
このほか連載の「テレビ捜査班」で水島氏が2頁

カラー広告が増えました、順調のようです。



Commented by **しばりょう** さん

いつもながら すばらしい コメントありがとうございます。
こういう特集を組む、放送局があれば、いいですね。

2009/05/24 15:19



Commented by **花うさぎ** さん

To sibaryou55さん こんにちは。

2009/05/24 15:52

>こういう特集を組む、放送局があれば、いいですね。

本当です。NHKに「日本は良い国だった」史観で五年間くらいはシリーズでドキュメンタリー番組を流させたいです。



Commented by **hastuyama** さん

>本当です。NHKに「日本は良い国だった」史観で五年間くらいはシリーズでドキュメンタリー番組を流させたいです。

2009/05/24 18:59

その日本をダメにした張本人はコイツだ！！
と名指しで、追求して欲しいモノです。

PS、

最近、仕事で新聞業界を調べておまして、昨年同時期に比べ広告の落ち込みは、40～50%（新聞社によります）です。

その結果、朝夕刊セットがビジネスモデルであった業界ですが、夕刊廃止が本格的な議論となっているようです。

（因みに、02年頃に産経新聞が夕刊廃止をした際には、朝日、読売、毎日の複合店が取扱を辞める等凄まじい業務妨害があったようですね）

（続きます）



Commented by **hastuyama** さん

（続きです）

また、公然の秘密であった”押し紙”が、ここ10年の間で、販売店主からの訴訟騒ぎにより世間で認識され始めました。

押し紙の問題点は、

1. 新聞広告の単価を持ち上げる為に新聞販売店に実売ではない新聞紙を”押し売り”している事（広告主に対する詐欺商法です）。
2. 折込チラシの配布数（ABC協会発表）の部数を水増しする事で、広告主から金を騙し取る事。

一説には、実売数は公表値のY紙8掛け、A紙7掛け M紙5掛け S紙8.5掛けという話も有ります。

また、大阪のM紙販売店主の訴訟などでは、実売数800部に対し1500部の新聞紙が送りつけられていたそうです。

2009/05/24 19:02

この場合は、差の700部分の折込チラシの配達代を広告主から騙し取っていた事になります。
新聞社の問題だけではなく、こういった日常的な詐欺商法・押し売り商法と片務契約が新聞業界の問題点ですね。

2009/05/24 19:58

また、こういう変な業界ですから、最下層の新聞店の店員などは、完全に奴隷・搾取状態です。
大きく分けると以上の様なことですが、広告主(某ABCストア)がABC協会を提訴したという話もあるようですね。
こうなると、いつまで新聞の宅配制度が維持できるのか・・・まっ、時間の問題ではなからうかと。

朝日新聞「ボーナス40%減」 業界に衝撃が走る
<http://www.j-cast.com/2009/05/23041592.html>

恐らく、毎日などもっと悲惨な状態でしょうけど、遠慮なくサッサと潰れやがれ状態です。
A紙など本年度は200億の赤字だそうですね。
また、平均年収A紙1500万 M紙1000万 産経800万 Y紙公表されずという話も有ります。

可及的速やかに売国新聞の世の中からの引退を希望しております。
が、仮に本社が赤でも、テレビ会社という系列会社がありますから、そう簡単に倒産とは思えませんけどね。

どちらにしても当分は、販売店に対して更なる収奪・略奪を試みるのでしょうね。
また、新聞販売店の個人経営は早いか遅いかの違いはあるでしょうが、各社で出資で配達所を作るか、郵便局、佐川急便等に委託する・・・という事も考えられます。
シナ様・チョンと同じく、当分タカリとカタリ商法で遣って行くのでしょうか？
どちらにしてもヤクザな業界であります。



Commented by **花うさぎさん**
To hatuyamaさん こんにちは。

>一説には、実売数は公表値のY紙8掛け、A紙7掛け M紙5掛け S紙8.5掛けという話も有ります。

情報感謝です。こうした話はかなりよく知られるようになったと思います。確か、毎日OBの方が書かれていたような気が。

普段は社会の木鐸、正義の味方つらして、再販制度に話が及ぶと身勝手そのものですかからね。

詐欺的詳細も広告主離れが加速していつまでも続かないでしょう。選挙特需も麻生総理の引き延ばしで三月期決算には間に合わなかったし。

>どちらにしてもヤクザな業界であります。

テレビも同じですが、このままだとだんだん読者離れが加速していくでしょうね。



Commented by **hastuyamaさん**
こんにちは。

2009/05/24 22:14

この話を書いた理由は、『可及的速やかに売国新聞の世の中からの引退を希望しております。』です。

という事で、ついでに余分な事を書かせて頂きます。
縁も恨みも無い新聞販売店を苛める結果に成るので、心苦しいのですが。

つまり、押し紙の処分についてです。

①そのまま販売店に、数日毎にトラックが横付けされ、ビニールを掛けたままの状態、古紙回収に出されます。

単純に、一店が3000部の取り紙があるとして、押し紙はA紙の場合、900部が無駄に捨

てられる量になります。

当然、朝夕刊ですから×2になりますね。

これが、各社の分の押し紙を、日本全国の規模であると考えれば莫大な無駄・・・折込料金なども計画的に”詐欺”されているという事になります。

これは、同時に折込チラシ(印刷代+折込料金)も同様に捨てられる・・・という意味です。従って、販売店は、広告主からの依頼に対し配達もせずに、チラシ折込料金を搾取している・・・という事になります。

チラシ料金は、サイズ、地区によって違いますが一部2円とした場合、上記の店の場合、一種類につき1,800円、毎日平均20種類であれば36,000円。

一ヶ月では、100万以上もの金額になります。

年間で考えれば、市、県単位で考えれば・・・如何に広告主が莫大な金額の詐欺にあっているか・・・という事になります。

②少量は、ペットショップ等に引き取られ、ペットの寝床等に使われます。

これは、それ程多くないでしょう。全体でコンマ01とかそのレベルでしょうね。

③無料紙として、読者用拡材として使用する。

捨てるほど無駄な新聞紙を販売店は、押し売りされております。

当然、無駄に捨てるよりは”営業努力”として、1年取ってくれば無料で何ヶ月かを入れます・・・という営業を行います。

要は、拡材(拡張材料・・・ビール券とか洗剤とかです)の代わりですね。

この時点で、既に再販制度自体が崩れております。

というのは、各人単位で販売金額が違うという事ですから。

既に、有名無実な存在ですよ。

(続きます)



Commented by **hastuyama さん**

2009/05/24 22:14

(続きです)

上記の話を頭に居れ、上手く交渉すれば一月約4,000円の新聞を1,000円位の経費で新聞を取る事も十分可能です。

まるでシナ様か北チョンのようですが・・・

後は、その人の交渉力でしょうが・・・

販売店を窮状に追い込む事になりかねないですが、今の時点でも既に、1年契約で2～3ヶ月以上を無料にさせる事は、非常に簡単な事なのです。

というのは、拡張費用を考えれば、一万位の金額なら固定読者を作ったほうが、増減も安定するし、不良読者を拡張員というプロの販売員からテンプラカードを買うというリスクも少ないからです。

ただ、そこまで鬼になれるか・・・という問題は別に有ります。

主婦に取れば、近場のチラシを格安で配達させる、という意味では意味があるのかもしれませんが。

そこまでするとしたら、単純に新聞を取る事をやめる・・・と普通思いますけどね。



Commented by **bunshiro さん**

2009/05/24 22:15

花うさぎさん

こんばんは。

ニコ動において、

「無効理由03 軍事占領下における典憲の改正の無効性大百科」なる

ものがUPされていますがこれをみるとGHQ(アメリカ)のいやらしさ

というが戦勝国のごう慢さがわかりますね。当時の方は無念だったと思います。

結局、今も昔も敵は支那、朝鮮、アメリカでしょうか、、、。



Commented by **花うさぎ さん**

2009/05/24 23:23

To hatuyamaさん こんばんは。

いや～お詳しいですね。勉強になります。

確かに広告主だけでなく、チラシを折り込むスーパーや商店も騙していることになり、訴訟

が続くと大事になりそうですね。

2009/05/24 23:29

>主婦に取れば、近場のチラシを格安で配達させる、という意味では意味があるのかもしれません。

チラシが入るから読売か朝日という主婦は多いと思いますよ。気になるスーパーがあればネットでもチェック出来るのですが。



Commented by **花うさぎさん**
To bunshiroさん こんにちは。

>[GHQ\(アメリカ\)](#)のいやらしさというか戦勝国のごう慢さがわかりますね。

おっ、早速探してみます。

>結局、今も昔も敵は支那、朝鮮、アメリカでしょうか、、、。

それに加えてロシアですね。地理的には大陸、半島、ロシアですが、いずれも核を装備し、照準を日本に向けているということに、日本人はもっと注意を払わねば。

[アメリカ](#)は、過去の実績からいっても、[イザ](#)というときは頼りにならないと心するべきです。となると、日本を守るには覚悟が必要です。



Commented by **hastuyamaさん**
To 花うさぎさん
こんにちは。

2009/05/25 05:21

ここ数ヶ月、ある目的の為に仕事で調べまくっております。
未読者層の急激な増加により、販売店自体の存続の危機状態ではないか・・・と思います。

長年の”詐欺商法”を維持する為の”押し紙問題”の発覚により、広告主からの新聞広告料金の値下げ圧力が増大し、経営の圧迫を加速する事を切に願っております(笑)

また、新聞販売店は実は、折込チラシを前提に経営しております。
新聞社が汚いのは、その『折込料金』を前提に『膨大な押し紙』を押し売りし、販売店が言う事を聞かなければ『片務契約』を逆手に取り、改廃させる点にあります。

つまり、販売店から搾られるだけ金を搾り、生かさず殺さずの状態を作り、金の切れ目が縁の切れ目・・・と、最後には廃業させる・・・という事です。

どちらにしても、販売店に拡張する余力も無ければ、話にならないと・・・ということで、どんどん店を改廃し、付近の店に吸収させる事で、経営部数(詐欺のチラシ料金)を捻くり出そうとします。

当然、押し紙も押し付けます。

一言で表現するとしたら
新聞社は、販売店店主の財産を身包み剥いで、放り出す・・・『追剥商法』といえ良いのかも。
この『追剥商法』の特徴は、新聞で店主を募集し、身包み剥いで放り出すという事を繰り返しているのが、新聞社なのですね。

>チラシが入るから読売か朝日という主婦は多いと思いますよ。気になるスーパーがあればネットでもチェック出来るのですが。

ネット・チラシもありますが、PCでチェックしなければいけないのが難点ですね。
最近、申込み制で折込チラシを届けてくれる業者が出現し始めたようです。
新聞社の、このような新たなビジネスモデルへの執拗な妨害行為が、また始まるのでしょうか。

こうやって、いつも商売敵の足を引っ張り、徹底的に潰しにかかる新聞業界というのは、

やはり腐ったヤクザの集まりであると感じる今日この頃です。

まあ、私も早くレポート纏めて、このうんざりする新聞業界の事は忘れたいものです。



Commented by **花うさぎさん**

To hatuyamaさん おはようございます。

2009/05/25 08:31

本当に詳しい情報、ありがとうございます。

>新聞社は、販売店店主の財産を身包み剥いで、放り出す・・・『追剥商法』といえ良いのかも。

へえ～、酷い話ですね。

>最近、申込み制で折込チラシを届けてくれる業者が出現し始めたようです。

なるほど、これが浸透すると新聞購読にかなり影響するでしょうね。

>私も早くレポート纏めて、このうんざりする新聞業界の事は忘れたいものです。

何かの報告書ですか、一般には出回るのかな？。



Commented by **花うさぎさん**

・追記

2009/05/25 12:55

キャッシュですが以下のアドレスからダウンロードすると鮮明な全画面版が見られると思います。

●日本がアジアに残した功績

http://www.geocities.jp/baud_2005/japan.swf



Commented by **deception2010さん**

ありがとうございます。トラックバックさせていただきました。

2011/01/25 13:09



Commented by **花うさぎさん**

To deception2010さん こんにちは。

2011/01/25 13:49

>ありがとうございます。トラックバックさせていただきました。

わざわざありがとうございます。

同じテーマで昨年12月にも取り上げています(^ ^)。